

# JOYO BANK NEWS LETTER

2024 年 1 月 25 日

## 国際協力機構「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」への取り組みについて (東京ベルト株式会社との地域金融機関連携案件)

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)は、独立行政法人 国際協力機構(以下、「JICA」)が公募する「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」への取引先の応募支援に積極的に取り組んでおり、このたび、東京ベルト株式会社(代表取締役 前田 淳 以下、「当社」)が本事業の「ビジネス化実証事業」(地域金融機関連携案件)に採択されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、路面の段差・ひび割れの高耐久補修技術の途上国での普及を目的に、2021 年度第 1 回「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」の「案件化調査」(地域金融機関連携案件)に採択されており、今回採択された「ビジネス化実証事業」では、前回の案件化調査を踏まえ高耐久補修技術普及の対象範囲を橋梁部分に拡大し、ビジネス化に向けた準備を本格的に行うこととなりました。

当行は、当社の本事業における現地市場調査・パートナー企業紹介等の支援を継続してまいります。

### 記

#### 1. JICA「中小企業・SDGs ビジネス支援事業(ビジネス化実証事業)」(地域金融機関連携案件)の概要

本事業は、日本企業の製品・技術の途上国における活用可能性の調査・実証を通して、企業の海外展開と途上国の課題を解決する SDGs ビジネスの実現性向上を目指しています。

JICA は、企業から応募のあった途上国でのビジネス化の可能性がある企画を審査し、採択案件を決定しており、今回のビジネス化実証事業では、提案工法のビジネス化に向け、コンサルタントによるビジネスアドバイザーや現地への渡航や調査関連費用の支援を行います。

また「地域金融機関連携案件」は、地域活性化を一層促進することを目的に、本事業提案法人と地域金融機関が連携して海外展開に関する検討と調査を行う案件です。

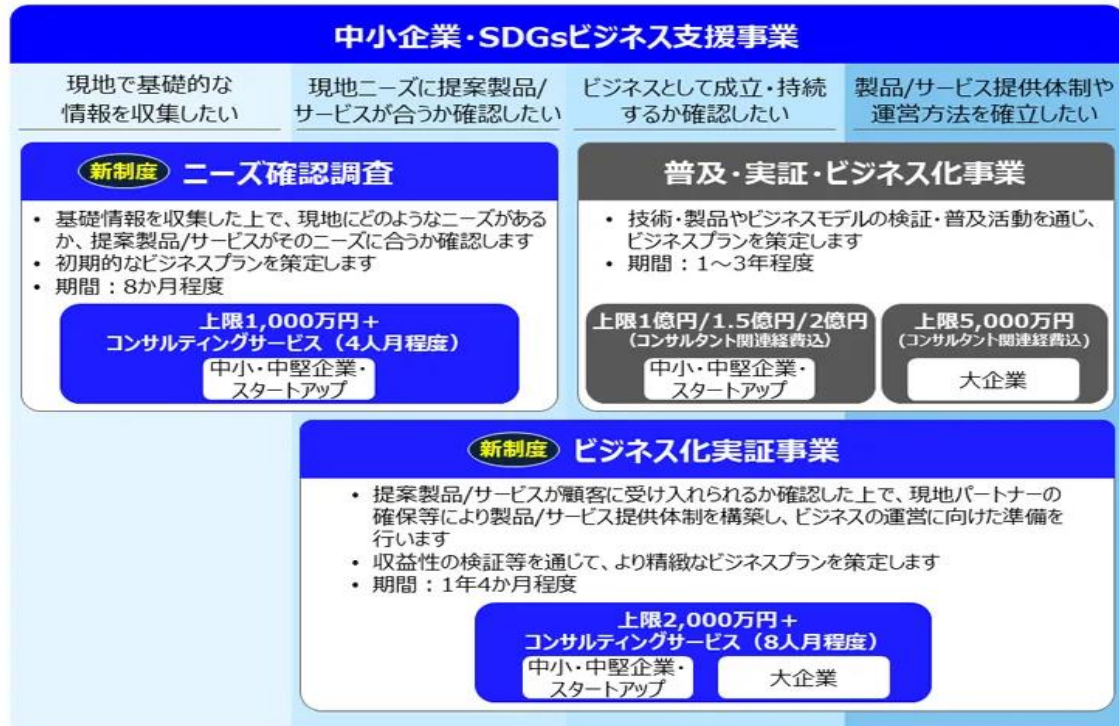
#### 2. 事業概要

|      |                                                                                                                                                                                                                                          |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 提案企業 | 東京ベルト株式会社                                                                                                                                                                                                                                |
| 所在地  | 東京都台東区北上野 2 丁目 4-6                                                                                                                                                                                                                       |
| 代表者  | 代表取締役 前田 淳                                                                                                                                                                                                                               |
| 案件名  | 高品質な弾性加熱合材を使用した高耐久な橋梁伸縮装置及び路面補修工法に係るビジネス化実証事業                                                                                                                                                                                            |
| 対象国  | ベトナム                                                                                                                                                                                                                                     |
| 事業概要 | <p>橋梁・路面の段差やひび割れ等の損傷に対し、耐久性に優れた「弾性加熱合材ファルコン」を使用した「橋梁伸縮装置」及び「路面補修工法」の提供体制を構築し、ビジネス化に向けた準備を行います。</p> <p>提案製品である弾性加熱合材による高耐久な「橋梁伸縮装置」及び「路面補修技術」の導入により、補修工事の頻度が低下し、その結果ライフサイクルコストを大幅に削減することが可能となります。</p> <p>※同工法は北関東地域の路面補修でも多く採用されています。</p> |
| 当行支援 | 市場調査・パートナー企業紹介・現地法人設立支援等                                                                                                                                                                                                                 |
| 実施期間 | 2024 年 4 月～2025 年 7 月の 16 カ月間(予定)                                                                                                                                                                                                        |

以上

<参考>

- ・ JICA「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」の概要



出典：JICA ホームページ「中小企業・SDGs ビジネス支援事業について」より